



WEEKLY REPORT

No. 1540(第20回) 2019年2月13日(水) 点鐘:19時00分 於:勇屋会館

例会/毎週水曜日 12:45~ 例会場/勇屋会館 事務所/安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F
TEL0263(73)2901 FAX0263(72)3181 E-mail azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 小林繁則 幹事 田野陽子・二木正之

2018~2019年度 R. Iテーマ

インスピレーションになろう

R. I会長 バリー・ラシン



クラブ標語:「It is much More Important how to be good ,rather than how to do good」

~ 2月は平和と紛争防止月間です ~

創立記念夜間例会・ガバナー補佐訪問

★ 配布

・幹事報告 18号

★ 会長挨拶 [小林会長]

本日はガバナー補佐、塚本様の公式訪問の3回目、非公式を合わせると4回目の訪問になります。会員の皆様もすっかり顔なじみになられたのではないのでしょうか。この後、ご指導の程、宜しくお願い致します。



又、創立記念例会でもあり、親クラブの松本南RC会長の花岡様にお越し頂きました。子供はいくつになっても親のすねをかじります。これからご寛容にご指導頂ければと存じます。

南安曇農業高等学校 IAC顧問の小池先生にもお越し頂きました。今年度初プロジェクトであり IAC 合同でロータリーデーに開催された「こども食堂」では、IAC 生徒の皆さんの献身的な協力により盛況裡に開催できましたことに深く感謝申し上げます。

交換留学生のトリスタン君と今月よりホストファミリーを務めていただく松本空港RCの脇田様にもお出で頂きました。後ほどトリスタン君の近況等をお話いただければと存じます。

当クラブも創立33年目を迎えることができました。これもひとえにチャーターメンバーや歴代会長幹事の皆様のお力だと心より感謝申し上げます。今年度は創立以来、最小人数28名でのスタートとなりました。最盛期に比べて半数の人数であります。クラブ財政も厳しくなり、会費の内訳等の見直しを

させていただき、会員の皆様には何かとご不自由をおかけしているのではないかと思います。

この見直しは決して最善ではありません。検証し、よりよい方法に変えていく必要があると考えております。会員皆様の屈託のないご意見を頂き、少人数になってもロータリーの目的を失することなく運営できるクラブになれますよう、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

★ 幹事報告 [二木正之 幹事]



別紙参照

◇出席

会員総数 28名 出席免除会員数 2名	
本日の出席率	前々回(12月15日修正出席率)
出席者: 8名	欠席者: 11名
欠席者: 18名	メキップ: 9名
出席率: 30.76%	出席率: 92.30%

◇ニコニコBOX

笠原：お寒い中、ゲストの皆さんご苦勞様です。
ゆっくり飲んでいって下さい。

脇田：お世話になります。

★中信第一グループガバナー補佐

塚本 健三 様御挨拶



★松本南ロータリークラブ 会長

花岡 徹様 御挨拶

改めまして皆さんこんにちは。松本南RC本年度
会長を務めます花岡でございます。



本日は、安曇野RC様の
33周年記念例会にお招き
いただき、大変ありがと
うございます。私共松本南R
Cは、本年度58周年にな
りますので、まさに良い親
子関係と申し上げさせてい

ただきたいと思ひます。33歳と言えば人生の中で、
最も働く事の出来る青年期であります。安曇野RC
様の活動をお近くで拝見させていただき、益々ご清
栄のこととお喜び申し上げます。さて、最近のニュ
ースでは、フィギュアスケートでは、宇野昌磨選手
と紀平梨花選手の逆転優勝の嬉しいニュースがあつ
たかと思ひますと、昨日は来年の東京オリンピック
で金メダルが期待される、池江璃花子選手の白血病
という悲しいニュースも飛び込んできました。数十年
前までは、白血病はほとんど治らない病気でしたが、
薬の適切な使い方や治療を手助けする支持療法
などの進歩によって、長期生存率は向上しました。
たとえば小児の急性骨髄性白血病であれば全体の約
60～70%が長期生存することが期待されていま
す。池江選手の発見は早期であると伺いました。残
念ながら、骨髄バンクのドナー登録は55歳までと年
齢制限があり、私は出来ません、若い方が登録され、
池江さんの治療がしっかりと行われ、再び画面を通
じて活躍する姿を見られることを期待したいと思います。

さて、私共のクラブに目を向けさせていただきます
すと、1昨年は、安曇野RCの提唱される南安曇農
業高校IACと、私共の提唱する松本工業高校IAC
と合同で行いました、台湾での海外研修を行う事
が出来まして、大変感謝申し上げます。残念ながら、
今年度も合同で国内研修を計画いたしました、諸
般の事情で行う事が出来ませんでした。私の私感で
は、地区で研修を行った方が、支援するロータリア
ンや引率する高校教員の数も制限することができ、
経済的には負担が少なく済む様に思ひますが、
2600地区内に180名ほどいるインターアクターの内、
13名しか参加していなかった状況から見ると、
「海外研修ありきの国際交流はない」と言われるの
も尤もであると考えます。次年度に向けて、安曇野
RC様との益々の協力体制が出来ますことをお願い
したいと思います。

どうぞ今後とも、安曇野RC様の益々のご多幸、
ご発展を祈念いたしまして、私のご挨拶に代えさせ
ていただきたいと思います。本日は大変おめでとう
ございます。

★交換留学生ホストファミリー

松本空港ロータリークラブ 脇田 博美 様
交換留学生 トリスタン・グロスマン 君



2月10日より、交換留学生のトリスタン・グロス
マン君のホストファミリーを引き受けている松本空
港ロータリークラブの脇田博美です。現在2600地
区インターアクト委員会委員長となっております。
トリスタン君についてはまだ来て三日目でこれから
慣れていく感じですが子供とは上手くやっているよ
うです。深志高校までの通学はこの時期ですので野
溝からバス・松本駅前から徒歩となりますが、温か
くなったら自転車通学を考えています。

トリスタン・グロスマン君

学校生活は楽しいです。山岳部に入っていますが、
この時期はクラブ活動が無いので年明けから囲碁将
棋クラブに所属し、囲碁の勉強を始めました。囲碁
は難しいですが面白いです。

